

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年8月31日
事業者名:	株式会社エスウッド

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	地域の間伐材を活用した木質建材の開発や製作を行っています。また、使われていない地域資源や廃棄している材料をアップサイクルし、マテリアルとして開発を進めています。	⑮森の豊かさを守ろう, ⑰パートナーシップで目標を達成しよう, ⑩住み続けられるまちづくりを	R4年度、コーヒーの豆かすや廃棄しているパッケージ片を活用した建材開発に成功し、実務的にも利用された。資源循環に寄与する取り組みができた。また、いぐさやヨシといった使い切れていない特定エリアの地域資源を活用し、建材開発に成功し、循環できていなかったいぐさやヨシを活用することができた。	指標	・コーヒー豆カスのリサイクル使用量 ・いぐさやヨシなどの地域資源のリサイクル使用量
				目標	・コーヒー豆カスのリサイクル使用量 R6年度 年間300キロ目標 ・いぐさやヨシなどの地域資源のリサイクル使用量 R6年度 年間1000キロ目標
社会	・地域の木育イベントに出展参加する。 ・地域の子供やファミリー向けに工場をオープンにし、ものづくり体験をする。 ・地元の高校での総合学習等への支援	④質の高い教育をみんなに, ⑩住み続けられるまちづくりを, ⑫つくる責任 つかう責任	R4年度実績 ・地域の木育イベントに出展参加する。 ・地域の大学やファミリー向けに工場をオープンにし、ものづくり体験や共同開発を行う。 R5年度新規計画 ・地元の高校での総合学習等への支援	指標	・木育イベントへの出展件数 ・オープンファクトリーの件数 ・地元の高校での総合学習等への支援件数
				目標	・木育イベントへの出展件数 R6年度 5件目標 ・オープンファクトリーの件数 R6年度 3件目標 ・地元の高校での総合学習等への支援件数 R6年度 2件目標
経済	・新商品向け設備の導入投資 ・SDGsに関連したBtoC向け商品開発支援 ・外部講師を招いた社員研修の実施	④質の高い教育をみんなに, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう, ⑧働きがいも経済成長も	・新商品向け設備の導入投資 R3年度の新規設備導入 ・SDGsに関連したBtoC向け商品開発支援 R4年度 試作開発の実施中 ・外部講師を招いた社員研修の実施 R4年度 年間1回目標	指標	・新商品向け設備の導入投資額 ・SDGsに関連したBtoC向け商品開発支援件数 ・外部講師を招いた社員研修の実施件数
				目標	・新商品向け設備の導入投資額 R7年度 5000万円 ・SDGsに関連したBtoC向け商品開発支援件数 R6年度 5件目標 ・外部講師を招いた社員研修の実施件数 R6年度 年間5回目標
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・社内会議にて研修や進捗状況の把握を行う。 ・アンケートなどで改善策等、社員ヒアリングを行う。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				